



平成19年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成18年8月11日

上場会社名 チヨダウーテ株式会社

(JASDAQ・コード番号: 5387)

(URL <http://www.chiyoda-ute.co.jp/>)

代表者 役職名・氏名 代表取締役社長 平田 晴久

問合せ先 責任者役職名 取締役経理部長 三輪 周美

TEL:(059)364-5215

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(内容)

- ・税金費用の計上は、法定実効税率をベースとした簡便な方法を採用しております。
- ・その他影響額が僅少なものについては、一部簡便的な方法を採用しております。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

四半期決算の数値については、監査法人による監査を受けておりません。

2. 平成19年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成18年4月1日 ~ 平成18年6月30日)

(1) 経営成績(連結)の進捗状況 (百万円未満端数切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
19年3月期第1四半期	7,517 (0.3)	205 ( )	120 ( )	71 ( )
18年3月期第1四半期	7,494 (11.5)	( )	( )	( )
(参考)18年3月期	33,381 (5.1)	2,504 (30.3)	2,113 (49.6)	1,071 (133.0)

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期第1四半期	5 51	
18年3月期第1四半期		
(参考)18年3月期	76 94	

(注) 売上高は、当該四半期までの累積値であります。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の開示(売上高を除く)を行っておりますので、前年同四半期実績及び前年同四半期増減率については記載しておりません。

期中平均株式数(連結) 19年3月期第1四半期 12,887,651株

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

石膏ボード需要の重要な要因である新設住宅着工戸数は、平成18年1~6月において618千戸(前年同月比6.8%増)、当第1四半期においても334千戸(前年同月比8.6%増)と堅調な推移を示す中、石膏ボード業界におきましても、製品出荷数量が平成18年1~6月において277百万㎡(前年同期比2.7%増)、当第1四半期は133百万㎡(前年同期比2.1%増)と堅調に推移しております。

当グループにおきましては、原材料価格・燃料費等の上昇により製造原価が増加しているなか、堅調な石膏ボード需要を背景に製品価格の安定化を図るとともに、工場のゼロエミッション化、合理化設備投資を推し進めております。

第1四半期の売上高は、年度始めであることや、連休、天候(梅雨)などの要因もあり、他の四半期と比較して例年低くなる傾向があります。また、工場におきましても、ボイラー設備の点検・修理及び定期修理をこの時期に集中して行っており、メンテナンス費用の発生が第1四半期に偏重し、第

1 四半期の利益が他の四半期に比較して低くなる傾向があります。

この結果、当第1四半期の経営成績は、売上高は75億17百万円となりました。経常利益は1億20百万円、当期利益は71百万円と概ね計画通り推移しております。

(2) 財政状態(連結)の変動状況 (百万円未満端数切捨)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	34,277	12,354	36.0	958 60
18年3月期第1四半期				
(参考)18年3月期	34,265	12,653	36.9	975 61

(注) 期末発行済株式数(連結) 19年3月期第1四半期 12,887,651株  
平成19年3月期第1四半期より四半期財務・業績の開示を行っておりますので、前年同四半期実績については記載しておりません。

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期における資産は、前連結会計年度末に比較して11百万円増加し、342億77百万円となりました。主な増減内訳は、流動資産では受取手形及び売掛金が9億40百万円の減少、固定資産では建物及び構築物が3億13百万円の増加、機械装置及び運搬具が2億94百万円の増加などです。

負債は、前連結会計年度末に比較して3億11百万円増加し、219億23百万円となりました。主な増減内訳は、支払手形及び買掛金が5億87百万円の増加などです。

純資産は、前連結会計年度末に比較して2億99百万円減少し、123億54百万円となりました。主な増減内訳は、配当金支払等により利益剰余金が2億2百万円の減少などです。

添付資料

(要約)四半期連結貸借対照表、(要約)四半期連結損益計算書

以上

[参考]

平成19年3月期の連結業績予想(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	15,657	597	278
通期	32,597	1,760	867

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 67円34銭

[業績予想に関する定性的情報等]

平成18年5月23日発表の連結業績予想を現時点では修正しておりません。

上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報により当社で判断したものであります。しかし、今後の経済情勢、事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

## 1.(要約)四半期連結貸借対照表

科 目	当四半期 (平成 19 年 3 月期第 1 四半期末)	(参考) 平成 18 年 3 月期
	金 額 (千円)	金 額 (千円)
<b>(資産の部)</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	1,754,036	1,592,105
受取手形及び売掛金	6,407,834	7,348,051
たな卸資産	1,990,097	1,901,354
その他	720,699	729,424
流動資産合計	10,872,667	11,570,937
<b>固定資産</b>		
有形固定資産	20,663,374	19,921,878
無形固定資産	30,424	30,891
投資その他の資産	2,704,650	2,733,696
固定資産合計	23,398,449	22,686,466
<b>繰延資産</b>	6,062	8,083
資産合計	34,277,179	34,265,487
<b>(負債の部)</b>		
<b>流動負債</b>		
支払手形及び買掛金	5,035,069	4,447,697
短期借入金	9,738,130	9,573,183
その他	2,939,918	3,273,537
流動負債合計	17,713,119	17,294,418
<b>固定負債</b>		
社債	1,325,000	1,350,000
長期借入金	1,718,498	1,833,148
その他	1,166,497	1,134,251
固定負債合計	4,209,995	4,317,399
負債合計	21,923,114	21,611,817
<b>(資本の部)</b>		
資本金		3,319,700
資本剰余金		4,094,700
利益剰余金		4,582,742
その他有価証券評価差額金		690,090
自己株式		33,562
資本合計		12,653,670
負債及び資本合計		34,265,487
<b>(純資産の部)</b>		
<b>株主資本</b>		
資本金	3,319,700	
資本剰余金	4,094,700	
利益剰余金	4,380,104	
自己株式	33,562	
株主資本合計	11,760,941	
評価・換算差額等	593,123	
純資産合計	12,354,064	
負債、純資産合計	34,277,179	

2.(要約)四半期連結損益計算書

科 目	当四半期 (平成19年3月期第1四半期)	(参考) 平成18年3月期
	金 額(千円)	金 額(千円)
売上高	7,517,757	33,381,308
売上原価	5,042,965	21,418,101
売上総利益	2,474,792	11,963,206
販売費及び一般管理費	2,269,349	9,458,474
営業利益	205,443	2,504,732
営業外収益	27,628	115,695
営業外費用	112,746	507,284
経常利益	120,325	2,113,143
特別利益	7,105	124,047
特別損失	1,017	330,785
税金等調整前四半期(当期) 純利益	126,413	1,906,406
税金費用	55,368	834,531
四半期(当期)純利益	71,044	1,071,874